



図書館員の倫理綱領制定 45周年記念講演会

知的自由の 戦後80年 と現在地

「図書館員の倫理綱領」は、1980年6月、「図書館の自由に関する宣言」と表裏一体をなすものとして制定されました。自由宣言に記された知的自由の担い手である図書館員の専門性をまとめたのですが、現在ではあまり顧みられることがあります。

せん。戦後80年を迎えるいま、倫理綱領を読み直し、日本の、そして世界の図書館を支えてきた知的自由の「現在」を考えてみませんか？

日 時 2026年
2月14日(土)
14時～16時30分
(13時30分開場)
リアルタイム
同時配信も！
zoom

場所 日本図書館協会 2F 研修室 (〒104-0033 東京都中央区新川1-11-14)

参加費・資料代 個人会員・施設会員・学生 550円／一般 1,100円（税込）

プログラム

【定員】
会場 50名
オンライン 75名
先着順

① 講演 「図書館員の倫理綱領」の来し方と
行く末:思想と選択を中心

京都大学准教授 福井 佑介 氏

主な著書等

『図書館の社会的責任と中立性: 戦後社会の中の図書館界と「図書館の自由に関する宣言」』松嶺社 2022
『図書館の倫理的価値「知る自由」の歴史的展開』松嶺社 2015
『図書館現象の時代における「知る権利」と「知る自由」』『現代思想』53巻6号, 2025.4, pp.184-195.

② 講演 自由で豊かな言論公共空間としての
図書館:自由のための倫理を考える

専修大学教授・図書館の自由委員 山田 健太 氏

主な著書等

『転がる石のように: 揺れるジャーナリズムと転む表現の自由』田畠書店 2025
『ジャーナリズムの倫理』勁草書房 2021
『法とジャーナリズム』第4版 勁草書房 2021
『沖縄報道』(ちくま新書) 筑摩書房 2018

③ 質疑応答・フロアとのディスカッション

【配信は講演部分のみとなります】

申込期日・方法 2026年2月6日(金)まで
【対面参加は 当日受付も可能です。受付で参加費をお支払いください】

詳しくは、JLA HP 内、図書館の自由委員会サイト

(<https://www.jla.or.jp/committees/jiyu-iinkai/j-seminar/seminar2025-2/>)まで

